

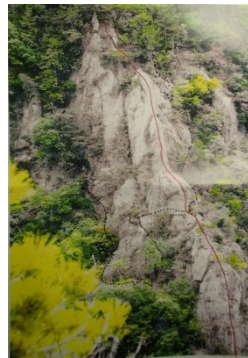
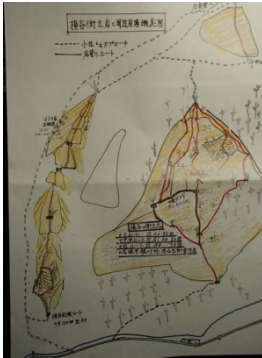
## 滝畑の岩場が人気化



最近、滝畑の岩場が人気化している。1990年初めに国体予選ルートに使用した奥立岩だけでなく、さらに右手奥の岩、横谷をさらに奥に詰めた空き地のところから見える岩などに多くのルートが整備されている。手作りのピンが多いので使用には注意がいる。岩が見える林道沿いの空き地には6~7台の駐車が可能。週末は満車状態になっている。

『木を切るな』という地主の方の注意書きは守らないといけない。

横谷には小滝城フェースと呼ばれている岩場、奥立岩、タツガ岩という3つの岩場がある。20数年ほど前に国体の近畿予選のルート探しに小滝城フェースを偵察したが、もろくて話にならなかった。今回、久しぶりに横谷を訪れて開かれたルートの一部を登ってみた。左に掲載した写真のルートはゴジラ岩と命名されているとのことである。



どのような使い方ができるのか、難度を求めることはできないので、アルペンのように使うことが良いかも知れない。奥立岩から回るのもよし、ゴジラ岩から回るのもよし。初心者にはよい。

ところで、入山口でカエントケを見た。色鮮やかであるが、これは猛毒キノコである。発生原因ははっきりしないが、ナラ枯れ被害の拡散とカエントケの発生時期や場所が重なるということで、これが原因とも言われている。山を歩いているときに、下の写真の警告書きを見かけたが、このことと関係しているのだろう。

折しも10月15日は『きのこの日』である。きのこの消費拡大と生産振興を図るために日本特用林産振興会によって制定された。季節を感じながらの野外遊びは楽しい。

